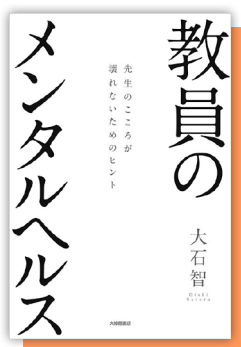
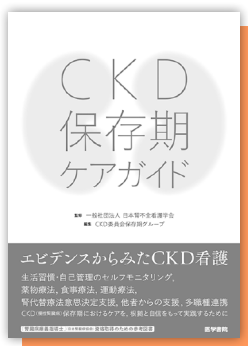


CKD 保存期ケアガイド

監修：一般社団法人 日本腎不全看護学会
編集：CKD 委員会保存期グループ
定価：3300 円(本体 3000 円＋税 10%)
発行：医学書院／TEL:03-3817-5650

人工透析に至っていない慢性腎臓病(CKD 保存期)の透析導入をできるだけ遅らせるためのケアガイド。病状進展を予防する看護と効果的といわれるケアを明確にすることを目的に、エビデンスを提示しながら、セルフモニタリング、薬物療法、食事療法、運動療法、腎代替療法意思決定支援、他者からの支援などについて解説する。



教員のメンタルヘルス

先生のこころが壊れないためのヒント

著：大石智
定価：1760 円(本体 1600 円＋税 10%)
発行：大修館書店／TEL:03-3868-2651

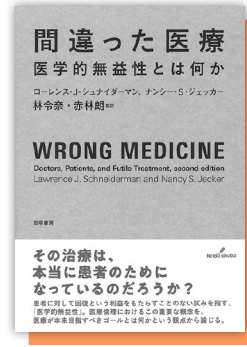
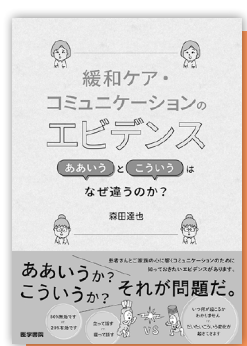
ある自治体で教員の人事担当部門の嘱託精神科医として、教員個人の支援と、教員のメンタルヘルス支援体制づくりに尽力した著者。メンタルヘルスについて、教員本人ができるサバイバル術、管理職・教育委員会が行う支援、同僚から相談されたときにしたいことなど、具体的な支援のヒントをまとめた。

緩和ケア・コミュニケーションのエビデンス

ああいうとこういうのはなぜ違うのか？

著：森田達也
定価：2200 円(本体 2000 円＋税 10%)
発行：医学書院／TEL:03-03817-5650

「20%有効です」「80%無効です」は同じ意味だが、聞いた患者の判断に影響を与えることもある。本書は、緩和ケアの臨床家が出会うちょっと困る場面で、言い方がどのような影響をもたらすのかを解説。患者や家族の培ってきた価値観や心のありようを伝える研究調査の結果に解決のヒントがある。



間違った医療 医学的無益性とは何か

著：ローレンス・J・シュナイダーマン、ナンシー・S・ジェッカー
監訳：林令奈・赤林朗
定価：3520 円(本体 3200 円＋税 10%)
発行：勁草書房／TEL:03-3814-6861

その治療は、本当に患者のためになっているのだろうか。本書は、米国の医療・司法の場でくり広げられる「医学的無益性」という医療倫理学の重要な概念をめぐる激しい議論を解説。医学的無益性と資源配分の違いにもふれ、高度に発展した医療が本来めざすべきゴールとは何かという観点から、あるべき議論の方向性を示す。